

安全対策課

2-1-14 (決算書 158 ページ)

○環境浄化対策事業

1 環境浄化審議会

環境浄化特別推進地区の指定に関する事項、旅館業者の責務等に関する条例が規定する勧告に関する事項、勧誘行為等適正化特定地区の指定に関する事項及びその他市長が必要と認める事項について、市長の諮問に応じ、調査し、及び審議する。

開催日	会議内容
R5.6.20	吉祥寺南町2丁目の環境浄化に関する陳情の対応について、新規旅館業の開業状況について、ブルーキャップ及び吉祥寺ミッドナイトパトロール隊の体制変更について、勧誘行為等適正化特定地区の区域見直しの検討について、現地視察、意見交換
R5.8.25	勧誘行為等適正化特定地区の指定につき意見を求めることについて、吉祥寺本町1丁目17番街区開発事業者へ安心・安全なまちづくりへの協力を求めることに関する陳情について、意見交換

－武蔵野市環境浄化に関する条例－

－武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則－

2 旅館業者との協議

旅館業施設の周辺における良好な生活環境を保持するため、旅館業者が建築等を行う際に、標識の掲出、説明会の開催等について協議する。

年度	元 (31)	2	3	4	5
新たに建築または営業開始された対象施設数	1	—	1	1	2

－武蔵野市旅館業者の責務等に関する条例－

－武蔵野市旅館業者の責務等に関する条例施行規則－

3 飲食店講習会

市内で飲食店を営業する事業者を対象に火災予防、食品衛生及び暴力団排除等についての講習会を武蔵野警察署との共催により実施する。

開催日	R5.11.21
対象	市内で飲食店を営業する事業者及びその従業員等
内容	講義（衛生管理・暴力団排除等）、参加者には受講済ステッカーを配布等
参加人数(人)	29

－武蔵野市環境浄化に関する条例－

4 環境浄化特別推進地区道路清掃

環境浄化特別推進地区内の道路清掃を実施した（日曜、祝日及び1月2日、3日を除く毎日実施）。

－武蔵野市環境浄化に関する条例－

5 吉祥寺駅周辺における街頭防犯カメラの運用

吉祥寺駅周辺で13台の街頭防犯カメラを運用し、犯罪抑止を図っている。

設置場所	台数	運用開始年月（台）
環境浄化特別推進地区	8	S53.4(3) H12.4(1) H24.3(4)
勧誘行為等適正化特定地区（一部）	5	H24.3(5)

－武蔵野市防犯カメラの管理及び運用に関する規則－

－武蔵野市街頭防犯カメラ設置基準－

－環境浄化特別推進地区における防犯カメラの管理及び運用に関する要綱－

－武蔵野市勧誘行為等適正化特定地区における防犯カメラの管理及び運用に関する要綱－

6 吉祥寺地区盛り場総合対策

吉祥寺地区の環境浄化推進のため、武蔵野警察署、吉祥寺商店会パトロール隊、ブルーキャップ等と合同で夜間パトロールを実施した。実施回数18回。

－武蔵野市環境浄化に関する条例－

安全対策課

7 歳末特別環境浄化推進パトロール

吉祥寺地区の安全・安心なまちづくり及び環境浄化を推進するため、市民や関係機関とともにパトロールを実施した。

実施日	R5. 12. 20
場所	環境浄化特別推進地区及び吉祥寺駅周辺
参加団体	武蔵野警察署、防犯協会、母の会、市民安全パトロール隊、自主防犯組織、吉祥寺活性化協議会、吉祥寺東部地区街づくり協議会等
参加人数(人)	122

－武蔵野市環境浄化に関する条例－

○生活安全対策事業

1 武蔵野市生活安全会議

生活安全計画の策定及び市民生活の安全確保のための施策に関して、市長を会長として委員である関係機関の長と協議した。

開催日	会議内容	出席者
R6. 3. 22	令和6年度生活安全計画（案）について	市長、武蔵野警察署長、武蔵野消防署長、多摩府中保健所長、消防団長

－武蔵野市生活安全条例－

－武蔵野市生活安全条例施行規則－

2 武蔵野市生活安全対策推進協議会

生活安全計画の推進を図るため、関係機関及び市民団体等が活動内容や協力体制等を協議した。

開催日	協議内容	出席者数（人）
R5. 5. 18	・令和5年度武蔵野市生活安全計画の推進について ・関係機関・団体の活動状況報告について	24

－武蔵野市生活安全条例－

－武蔵野市生活安全条例施行規則－

3 武蔵野市市民安全大会

市民の安全・安心への意識の高揚を図るとともに、市民、関係機関・団体、市が一丸となって市内の安全対策に取り組むため、大会を開催した。

開催日	開催内容	参加人数（人）
R5. 6. 24	①令和5年度「武蔵野市生活安全計画」発表 ②安全・安心に関する講話 (1)「新型コロナウイルス感染症に係る対応の概要」 東京都多摩府中保健所 副所長 飯田 紀子 (2)「市内の犯罪情勢と防犯対策について」 武蔵野警察署生活安全課長 尾崎 政文 ③特殊詐欺被害防止に向けた体験会～聞いて体験！特殊詐欺！！～ 東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部	109

－武蔵野市生活安全条例－

4 青色防犯パトロール（ホワイトイーグル）

青色回転灯車両3台で、学校や子ども施設を中心に立ち寄り警戒128施設、周辺警戒115か所の巡回を実施した。また、隊員による児童へのセーフティ教室を26回開催した。

－武蔵野市生活安全条例－

－武蔵野市青色防犯パトロール隊設置要綱－

5 武蔵野市市民安全パトロール隊

地域の方々の防犯活動の一環として、子どもたちを見守る市民安全パトロール隊（平成16年10月26日運用開始）が、登下校時及び学童クラブ等からの帰宅時間帯を中心に見守り活動、パトロールを実施した。また、市民安全パトロール隊委員会を定期的に開催し、各地区の隊長・副隊長、市、警察等による情報交換を行った。隊員数61人、延べパトロール回数3,438回。

－武蔵野市生活安全条例－

－武蔵野市市民安全パトロール隊設置要綱－

－武蔵野市市民安全パトロール隊委員会設置要綱－

安全対策課

6 つきまとい勧誘行為等に対する指導・警告等（ブルーキャップ）

勧誘行為等適正化特定地区において、つきまとい勧誘行為及び路上宣伝行為等に対する指導・警告等を実施した。

令和4年4月1日から、公共の場所での客引き行為、スカウト行為及び客待ち行為を禁止する条例改正を行い、指導を開始した。（件）

項目	年度	元（31）	2	3	4	5
禁止行為に対する口頭注意		—	—	—	2,217	5,422
禁止行為に対する指導		17	6	7	5	—
禁止行為に対する警告		13	13	6	4	3
禁止行為に対する勧告		—	1	1	—	—
禁止行為に対する氏名等の公表		—	—	—	—	—
路上宣伝行為等に対する注意等		376	68	114	278	324
路上喫煙者への注意		—	—	—	—	28,007

※令和3年度以前の禁止行為はつきまとい勧誘行為のみの件数

※令和4年度より禁止行為に対する口頭注意の件数を集計

※令和5年度より路上喫煙者への注意の件数を集計

— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例 —

— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例施行規則 —

7 吉祥寺ミッドナイトパトロール

吉祥寺駅周辺の深夜時間帯の安全・安心の向上のため、駅周辺の半径500メートル以内を徒歩及び自転車にてパトロールを実施した。令和5年4月からは、客引き行為等への指導を開始した。

項目	年度	5
禁止行為に対する口頭注意		366
禁止行為に対する指導		—
禁止行為に対する警告		—
禁止行為に対する勧告		—
禁止行為に対する氏名等の公表		—
路上宣伝行為等に対する注意等		38
路上喫煙者への注意		2,913
その他（スケボー注意、泥酔者保護等）		246

— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例 —

— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例施行規則 —

8 特殊詐欺対策

特殊詐欺被害防止の啓発・注意喚起のため、むさしの防災・安全メールの配信（133件）、ホワイトイーグル車両の拡声器を利用した注意喚起放送等を実施した。

— 武蔵野市生活安全条例 —

9 自動通話録音機の貸与

特殊詐欺被害の防止のため、65歳以上の市民を対象として自動通話録音機の無料貸出しを実施した。

年度	元（31）	2	3	4	5
貸出し台数（台）	340	229	213	349	179

— 武蔵野市自動通話録音機貸与事業実施要綱 —

10 自主防犯組織等との連携

地域の自主防犯組織と連携し、防犯活動を実施した。

開催日	活動名称	参加団体数
R5.10.19	市民安全パトロール隊・自主防犯組織合同研修	4

— 武蔵野市生活安全条例 —

11 武蔵野市ながら見守り連携事業に関する協定締結

地域に密着した事業者の協力を得て、市民が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、平成27年10月23日に日本郵便株式会社武蔵野郵便局、平成28年4月14日に多摩武蔵野しんきん協議会、令和5年1月23日に東京ヤクルト販売株式会社と協定を締結した。

— 武蔵野市生活安全条例 —

安全対策課

12 建築主に対する指導

市内に戸数 15 戸以上の共同住宅などの建物を建築しようとする者に対し、当該建物における犯罪を予防するため、必要な設備の設置に関して武蔵野警察署長と協議するよう指導した。

年度	元 (31)	2	3	4	5
指導件数 (件)	17	17	33	31	26

－武蔵野市生活安全条例－
－武蔵野市生活安全条例施行規則－

13 武蔵野市暴力団排除条例

都内でも有数の繁華街を抱える本市において、市の現状を踏まえた実効性の高い対策が必要なことから、本市の暴力団に対する強い姿勢を明らかにし、市や市民、事業者の責務等を明示した「武蔵野市暴力団排除条例」を平成 25 年 4 月に制定した。東京都及び市の条例に基づいて市民、事業者、警察等の行政機関との協働により、安全・安心のまちづくりを推進する。

－武蔵野市暴力団排除条例－

14 防犯カメラ等の整備、維持管理及び運用に対する補助

商店街及び地域団体が設置する防犯カメラ等の整備、保守点検、修繕及び運用に係る費用の一部を補助した。

(1) 防犯カメラ等の整備費用の補助

年度	元 (31)	2	3	4	5
補助団体数 (設置台数)	1 (6)	5 (30)	6 (42)	1 (8)	4 (25)
補助金額 (円)	2, 252, 000	5, 500, 000	10, 141, 000	1, 862, 000	4, 151, 000

－武蔵野市防犯設備の整備に対する補助金交付要綱－
－武蔵野市地域見守り活動における防犯設備整備事業補助金交付要綱－

(2) 防犯カメラの維持管理経費の補助 (保守点検・修繕)

年度	2	3	4	5
補助団体数	4	－	3	4
補助金額 (円)	157, 000	－	141, 000	223, 000

※令和 2 年度から補助開始

－武蔵野市防犯カメラ維持管理経費補助金交付要綱－

(3) 防犯カメラの運用経費の補助 (電気代・共架料)

年度	3	4	5
補助団体数	3	6	8
補助金額 (円)	54, 000	117, 000	187, 000

※令和 3 年度から補助開始

－武蔵野市防犯カメラ運用経費補助金交付要綱－

○危機管理対策事業

1 新型コロナウイルス感染症対策本部

「武蔵野市新型インフルエンザ等対策行動計画 (平成 27 年)」に基づく対策本部を設置し、全庁体制で対策に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 2 類相当から 5 類へ移行したことに伴い、令和 5 年 5 月 7 日に対策本部を廃止した。

年度	開催数 (回)	主な会議内容
元 (31)	16	・新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について
2	54	・新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について ・新型コロナウイルスワクチン接種推進本部会議の設置について
3	33	・新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について
4	17	・新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について
5	2	・新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

※開催数は、緊急対策本部会議、運営部会会議等を含む。

※緊急事態宣言発出時は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第 34 条第 1 項に規定する対策本部へ移行した。

－武蔵野市新型インフルエンザ等対策本部条例－
－武蔵野市新型インフルエンザ等対策本部条例施行規則－

安全対策課

2 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援センター

新型コロナウイルス感染症の陽性反応者の急増により、自宅療養を余儀なくされる市民が増えたことから、自宅療養者支援窓口を設置（令和3年2月1日）し、必要な支援を実施した。また、令和3年9月1日に「自宅療養者支援センター」へ改称し、支援内容を充実させた。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類相当から5類へ移行したことに伴い、令和5年5月7日に支援センターを廃止した。

(件)

年度		2	3	4	5
相談・支援件数（世帯）		14	2,078	3,691	56
内訳	食料品・日用品支援	13（16人分）	1,678（2,100人分）	3,794（5,737人分）	56（125人分）
	個別日用品支援	—	238	369	9
	安否確認	—	380	645	—
	その他相談	1	218	634	12

※令和3年9月1日から個別日用品支援を開始、10月20日から安否確認を開始

※令和3年10月19日以前は食料品のみの支援

※重複があるため、相談・支援件数と内訳の合計は一致しない。

3 危機管理訓練

刃物・銃器・爆発物に関する危機管理訓練について実施した。

実施日	参加者	内 容	参加人数（人）
R5.9.1	陸上自衛隊、武蔵野警察署、武蔵野消防署	不発弾発見時の初動体制、自衛隊による講話、DVD視聴（調布市不発弾処理の記録）	30
R6.2.6（※）	武蔵野警察署、警視庁爆発物処理・銃器対策部隊	刃物・銃器・爆発物への初動対処訓練・サスマタ使用訓練	—

※大雪のため中止。同様の内容を令和6年度に実施する。

4 AED有効活用推進事業

市関連施設に設置しているAEDについて、一覧を市ホームページで公開した。また、緊急時に自己所有AEDの貸出しを行う協力事業者を募集し、市ホームページで公開した。（117台が登録済み）

—武蔵野市生活安全条例—

5 熱中症注意情報・警戒アラート情報の発信

熱中症の危険性が高くなる暑熱環境が予測される場合に情報発信を行うことで、市民等に広く注意喚起した。

項目	発信基準	発信内容	発信回数（回）
熱中症警戒アラート	暑さ指数33以上	むさしの防災・安全メール、市公式SNS、市公式ホームページ、ホワイトイーグルによる車外放送、関係団体等への連絡	10

防災課

防 災 課

9-1-1 (決算書 272 ページ)

○常備消防費

1 消防事務委託

常備消防を東京都に委託する。

(1) 消防事務委託経費の推移

(単位：千円)

年度 \ 区分	委 託 費	前年度比較
元(31)	1,590,722	△5,143
2	1,600,260	9,538
3	1,682,168	81,908
4	1,632,082	△50,086
5	1,630,330	△1,752

(2) 委託消防力の現況

① 消防職員数

(人)

区分 \ 署所別	職 員 数							
	消防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	主 事 計
本 署	1	3	13	26	32	34	2	111
武蔵境	—	—	1	10	11	16	—	38
吉祥寺	—	—	1	10	13	15	—	39
計	1	3	15	46	56	65	2	188

② 消防自動車数

(台)

区分 \ 署所別	種 別									
	ポン プ 車	梯 子 車	化 学 車	救 急 車	査 察 広 報 車	指 揮 隊 車	災 害 多 目 的 車	救 助 車	非 常 用 ポン プ 車	非 常 用 救 急 車 計
本 署	1	1	—	1	3	1	1	1	2	12
武蔵境	2	—	—	1	—	—	—	—	—	3
吉祥寺	1	—	1	1	—	—	—	—	—	3
計	4	1	1	3	3	1	1	1	2	18

(3) 火災発生状況

① 火災発生及び損害件数

火災件数(件)	建 物				車 両	その他
	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や		
49	—	—	9	31	1	8
焼失床面積(㎡)	損害見積額(千円)		罹災世帯(世帯)		死 者(人)	負傷者(人)
73	11,948		22		—	3

② 火災原因別件数

(件)

原因別	放 火 ・ 放火疑い	電気機器 ・ 配 線	たばこ	ガス器具	火遊び	たき火	その他	計
件 数	6	25	3	8	1	—	6	49

防災課

③月別火災発生状況

月 別	火災発生件数 (件)	焼失面積 (㎡)	主 な 火 災 現 場
4	5	3	4/29 吉祥寺東町
5	6	—	
6	5	—	
7	3	1	7/24 桜堤
8	3	13	8/1 西久保
9	5	10	9/13 境南町
10	6	—	
11	4	—	
12	2	—	
1	5	25	1/30 吉祥寺南町
2	1	—	
3	4	21	3/10 中町
計	49	73	

④町別火災発生件数 (件)

町 別	吉祥寺東町	吉祥寺南町	吉祥寺本町	吉祥寺北町	御殿山	中町	西久保	緑町	関前	八幡町	境	境南町	桜堤	計
件数	4	4	9	5	1	6	5	1	2	2	1	6	3	49

⑤武蔵野市内救急隊出場状況及び救護人員

種 別 月 別	事故 件数 (件)	収容 人員 (人)	事 故 等 の 内 訳									
			交通事故		急 病 人		火災負傷		一般怪我		その他	
			事故 件数 (件)	収容 人員 (人)	事故 件数 (件)	収容 人員 (人)	事故 件数 (件)	収容 人員 (人)	事故 件数 (件)	収容 人員 (人)	事故 件数 (件)	収容 人員 (人)
4	698	585	26	23	456	391	4	—	138	112	74	59
5	738	621	32	28	470	399	7	—	124	105	105	89
6	829	715	23	21	551	467	—	—	145	128	110	99
7	884	758	32	25	604	519	1	—	163	142	84	72
8	867	721	29	26	610	500	5	—	134	119	89	76
9	805	673	30	27	534	444	1	—	149	123	91	79
10	759	646	28	25	485	412	1	—	157	137	88	72
11	750	634	38	32	489	410	2	2	145	129	76	61
12	780	668	42	37	469	401	3	—	171	145	95	85
1	829	708	33	28	540	471	8	—	165	141	83	68
2	727	625	29	28	468	399	1	—	143	124	86	74
3	768	645	41	33	467	398	6	1	162	138	92	75
計	9,434	7,999	383	333	6,143	5,211	39	3	1,796	1,543	1,073	909

—消防法—

防災課

9-1-2 (決算書 272 ページ)

○非常備消防費

1 消防団

消防団は、災害時には消防署と連携して延焼阻止や救助救出活動等に従事し、平常時は地域住民に対し初期消火や応急救護等について技術的な訓練指導を行うなど、地域防災の中核として重要な役割を担っている。

(1) 組織

① 本部

(人)

団 長	副団長	分団長	班 長	団 員	計
1	3	6	1	4	15

② 分団

(人)

分団数	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
10 個分団	10	10	20	40	138	218

(2) 消防団行事及び訓練演習

実施日	行事及び訓練演習	場 所
4/1	辞令交付式（退職者、新入団員、班長以上）	武蔵野市役所
4/12	規律訓練（部長以上、新入団員）	武蔵野市役所
4/16, 23	基礎教養訓練（全団員）	武蔵野市役所
5/13	水防訓練（本部・全分団）	市立むさしの市民公園
5/20	消防団員専科教育〈機関科〉	東京都消防訓練所
5/30～6/13	機関員訓練（機関員）	武蔵野市役所
6/10	消防団員特別教育〈救急科〉	東京都消防訓練所
6/17	幹部教育研修〈初級 幹部科〉	東京都消防訓練所
6/25	放水訓練（全団員）	東京都消防訓練所
7/21	図上訓練（本部）	武蔵野市役所
8/26	防災フェスタむさしの（本部・全分団）	都立武蔵野中央公園
9/5～10/12	操法訓練（全団員）	武蔵野市役所
10/9	北多摩地区消防大会	調布市文化会館たづくり
10/22	総合防災訓練（本部・第 8, 9 分団）	第二小学校
11/9～15	秋の火災予防運動実施 市内巡回広報（全分団）	市内全域
11/11	消防団員特別教育〈救助科〉	東京都消防訓練所
12/1～31	歳末消防特別警戒（全分団巡回広報）	市内全域
12/2～3	消防団員専科教育〈指揮幹部科〉	東京都消防訓練所
12/16	女性団員セミナー（女性団員）	東京都消防訓練所
12/26	歳末消防特別警戒本部巡視（市長他団本部）	武蔵野消防署本署・出張所及び各分団詰所
1/12	出初式予行演習（本部・全分団）	武蔵野総合体育館
1/14	出初式（本部・全分団）	武蔵野総合体育館
2/4	幹部教育研修〈上級幹部〉	東京都消防訓練所
3/1～7	春の火災予防運動実施 市内巡回広報（全分団）	市内全域

※新型コロナウイルス感染症の対応として、一部の行事及び訓練演習を縮小・中止。

防災課

(3) 消防団員出動状況（火災等）

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
本部	回数	3	-	1	-	-	-	1	-	2	-	1	-	2	-	2	1	-	1	3	-	-	-	3	-	20
	延人数	11	-	2	-	-	-	2	-	16	-	6	-	8	-	9	5	-	2	9	-	-	-	10	-	80
1分団	回数	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7
	延人数	10	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	5	-	-	-	-	-	27
2分団	回数	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	2	-	10
	延人数	12	-	3	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	11	-	-	-	8	-	-	-	10	-	50
3分団	回数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5
	延人数	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7	-	-	-	-	-	28
4分団	回数	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	2	-	-	-	3	-	-	-	2	-	12
	延人数	21	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	12	-	17	-	-	-	16	-	-	-	11	-	95
5分団	回数	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	13
	延人数	16	-	2	-	-	-	-	-	17	-	-	-	8	-	14	-	-	6	3	-	-	-	9	-	75
6分団	回数	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	13
	延人数	21	-	-	-	-	-	13	-	21	-	-	-	16	-	7	-	-	-	5	-	-	-	22	-	105
7分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	9
	延人数	7	-	-	-	-	-	7	-	17	-	7	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	13	-	56
8分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	7
	延人数	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	3	-	9	-	-	4	-	-	-	-	-	-	3	-	24
9分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
	延人数	5	-	-	-	-	-	12	-	-	-	6	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	40
10分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	7
	延人数	6	-	-	-	-	-	8	-	4	-	6	-	8	-	-	4	-	-	-	-	-	-	8	-	44
合計	回数	21	-	4	-	-	-	6	-	13	-	5	-	10	-	13	4	-	2	14	-	-	-	16	-	108
	延人数	126	-	11	-	-	-	44	-	101	-	28	-	76	-	71	16	-	8	53	-	-	-	90	-	624

防災課

(4) 消防団員出動状況（誤報等）

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
本部	回数	2	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	1	5	2	4	1	2	1	7	-	36
	延人数	6	-	11	-	4	-	2	-	-	-	-	-	4	-	8	2	19	3	9	4	4	2	17	-	95
1分団	回数	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	4	-	11
	延人数	4	-	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	-	3	-	17	-	47
2分団	回数	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	1	2	-	4	-	15
	延人数	8	-	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	7	4	11	-	22	-	78
3分団	回数	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	5	-	10
	延人数	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	2	-	-	15	-	29
4分団	回数	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	3	-	11
	延人数	14	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	18	-	-	-	-	-	5	-	20	-	79
5分団	回数	2	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	3	-	1	2	1	1	2	-	4	-	24
	延人数	10	-	14	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6	4	14	-	3	6	1	1	6	-	9	-	76
6分団	回数	1	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	2	3	-	3	1	1	-	2	-	5	-	27
	延人数	6	-	20	-	4	-	9	-	-	-	-	-	26	10	26	-	40	11	8	-	15	-	31	-	206
7分団	回数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-	2	-	8
	延人数	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	-	4	-	4	-	-	-	10	-	31
8分団	回数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	1	1	-	7
	延人数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	2	2	-	19
9分団	回数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5
	延人数	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	10	-	-	-	-	-	30
10分団	回数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	1	-	-	1	1	-	9
	延人数	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7	12	-	6	-	-	3	2	-	41
合計	回数	10	-	21	-	5	-	3	-	-	-	-	-	8	3	17	2	22	5	14	4	10	3	36	-	163
	延人数	50	-	90	-	22	-	13	-	-	-	-	-	43	14	97	9	110	20	56	11	44	7	145	-	731

防災課

(5) 消防団員出動状況（訓練・警戒等）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本部	回数	4	4	9	4	1	2	6	4	2	2	1	0	39
	延人数	21	22	59	18	10	2	30	8	11	29	3	0	213
1分団	回数	4	2	1	5	1	4	2	2	5	3	0	2	31
	延人数	29	11	12	58	5	36	12	17	54	28	0	21	283
2分団	回数	6	6	4	6	2	6	2	5	7	4	3	5	56
	延人数	51	37	29	42	15	44	19	41	58	29	25	38	428
3分団	回数	4	2	2	1	1	1	1	4	5	3	0	2	26
	延人数	33	10	25	4	6	14	6	16	60	31	0	8	213
4分団	回数	5	3	4	0	2	3	4	2	5	3	3	4	38
	延人数	32	35	31	0	17	39	36	24	82	31	29	44	400
5分団	回数	4	5	8	6	6	5	3	8	5	4	0	5	59
	延人数	23	29	48	17	36	28	15	27	63	38	0	22	346
6分団	回数	6	2	5	2	2	5	3	8	7	3	2	3	48
	延人数	40	7	33	21	6	91	17	79	136	36	24	28	518
7分団	回数	4	5	3	1	4	3	2	2	6	3	0	2	35
	延人数	25	27	30	5	19	39	15	8	70	34	0	7	279
8分団	回数	4	3	4	1	2	2	5	4	6	4	2	4	41
	延人数	23	21	28	7	12	2	31	24	55	31	13	33	280
9分団	回数	4	2	3	1	3	2	6	9	6	3	1	7	47
	延人数	26	7	39	8	25	2	32	69	59	36	8	52	363
10分団	回数	5	2	2	3	1	3	3	4	8	3	1	2	37
	延人数	24	8	17	13	4	8	21	25	64	25	6	9	224
合計	回数	50	36	45	30	25	36	37	52	62	35	13	36	457
	延人数	327	214	351	193	155	305	234	338	712	348	108	262	3,547

(6) 東京都三多摩地区消防運営協議会

開催日	内 容	場 所
R5. 5. 18	東京都三多摩地区消防運営協議会 通常総会	書面開催
R6. 1. 22	〃 第二部会	東京自治会館
R6. 1. 26	〃 第一部会	東京自治会館

2 出初式

開催日 R 6. 1. 14 (日)

場 所 武蔵野総合体育館

主な内容 優良分団表彰 (東京都三多摩消防団連絡協議会長) 第7分団
 優良分団表彰 (東京消防庁武蔵野消防署長) 第2, 3分団
 優良分団表彰 (市長) 第4, 9分団
 永年勤続団員表彰 (市長) 41名 他

— 消防法 —

— 武蔵野市消防団に関する条例 —

防災課

9-1-3 (決算書 274 ページ)

○消防施設費

1 消防水利

武蔵野消防署との消防水利の設置等に関する協定に基づき効果的な消防水利の確保に努めている。

(1) 消防水利現況

① 防火水槽

区 分 町 別	10～20m ³ 未満			20～40m ³ 未満			40～100m ³ 未満			100m ³ 以上			合 計		
	公 設	私 設	計	公 設	私 設	計	公 設	私 設	計	公 設	私 設	計	公 設	私 設	計
吉祥寺東町	—	—	—	—	—	—	12	1	13	11	1	12	23	2	25
吉祥寺南町	—	—	—	1	—	1	11	7	18	5	3	8	17	10	27
吉祥寺北町	—	—	—	1	—	1	25	19	44	8	1	9	34	20	54
吉祥寺本町	—	—	—	2	—	2	17	11	28	6	5	11	25	16	41
御殿山	—	—	—	—	—	—	4	3	7	—	1	1	4	4	8
中町	—	—	—	2	1	3	21	24	45	2	8	10	25	33	58
西久保	—	—	—	1	—	1	12	4	16	4	3	7	17	7	24
緑町	—	—	—	—	—	—	8	4	12	6	4	10	14	8	22
八幡町	—	—	—	—	—	—	13	2	15	6	—	6	19	2	21
関前	—	—	—	1	—	1	14	2	16	7	2	9	22	4	26
境	—	—	—	1	—	1	18	21	39	6	7	13	25	28	53
境南町	—	—	—	3	1	4	23	8	31	7	7	14	33	16	49
桜堤	—	—	—	2	—	2	8	10	18	5	4	9	15	14	29
総計	—	—	—	14	2	16	186	116	302	73	46	119	273	164	437

② 消火栓

区 分		公 設	私 設	計	区 分		公 設	私 設	計
町 別					町 別				
吉 祥 寺 東 町		72	—	72	緑 町		29	8	37
吉 祥 寺 南 町		110	—	110	関 前		78	—	78
吉 祥 寺 本 町		116	—	116	八 幡 町		35	—	35
吉 祥 寺 北 町		100	3	103	境		106	1	107
御 殿 山		26	—	26	境 南 町		108	—	108
中 町		85	—	85	桜 堤		31	—	31
西 久 保		68	—	68	計		964	12	976

③ その他

区 分		公 設	私 設	計	区 分		公 設	私 設	計
種 別					種 別				
貯水池	100m ³ 以上	1	—	1	プ ー ル		20	6	26
	40m ³ 以上	—	1	1	池 水		—	—	—
	40m ³ 未満	1	—	1	水 路		3	—	3
雨 水 貯 留 槽		1	—	1	蓄 熱 槽		1	—	1
					計		27	7	34

(2) 消防水利施設整備状況

修理等（消火栓）

種別	内 容	件 数 (件)
消火栓	取替、消火栓室取替	15

— 消防法 —

防災課

9-1-4 (決算書 274 ページ)

○一般管理経費

1 防災会議

(1) 防災会議開催状況

計 1 回 武蔵野市地域防災計画の進捗報告について

第一回 (R6.1.10) 25 名出席 13:00~14:00 場所: 市庁舎災害対策本部室

(2) 委員の任命

5 年度中新規任命	—
5 年度中新規委嘱	6 名
5 年度中異動による補充	0 名
5 年度中任期満了による再委嘱	0 名

— 武蔵野市防災会議条例 —

2 災害応急対策活動

(1) 台風 2 号接近後の温帯低気圧に伴う対応措置

(日 時)	R 5. 6. 2 ~ 3	14:00 ~ 翌 9:30
(活動態勢)	情報収集態勢	14:00 ~ 翌 4:55
	第一警戒態勢	16:16 ~ 翌 1:03
	第二警戒態勢	1:03 ~ 4:55
	情報収集態勢 (その二)	4:55 ~ 9:30
(被害概要)	床上浸水 1 件、倒木 6 件、道路冠水 5 件	

(2) 大雨に伴う対応措置

(日 時)	R 5. 6. 8 ~ 9	17:15 ~ 翌 8:30
(活動態勢)	情報収集態勢	17:15 ~ 翌 8:30
	警戒パトロール	18:30 ~ 19:50
(被害概要)	なし	

(3) 台風 13 号接近に伴う対応措置

(日 時)	R 5. 9. 7 ~ 8	17:15 ~ 翌 17:15
(活動態勢)	情報収集態勢	17:15 ~ 翌 17:15
	第一警戒態勢	8 日 6:30 ~ 17:15
(被害概要)	なし	

(4) 大雨注意報に伴う対応措置

(日 時)	R 5. 9. 15	14:20 ~ 19:15
(活動態勢)	情報収集態勢	14:20 ~ 19:15
(被害概要)	市内一部停電、クリーンセンター一時停電	

(5) 大雨注意報に伴う対応措置

(日 時)	R 5. 9. 20	15:11 ~ 19:15
(活動態勢)	情報収集態勢	15:11 ~ 19:15
(被害概要)	床上浸水 1 件	

(6) 大雪に伴う対応措置

(日 時)	R 6. 2. 5 ~ 6	15:11 ~ 19:15
(活動態勢)	第一警戒態勢	12:41 ~ 18:08、翌 0:23 ~ 4:05
	第二警戒態勢	18:08 ~ 翌 0:23
(被害概要)	人的被害 4 件、倒木 2 件、枝折れ 4 件	

3 災害援助

(1) 災害見舞金及び死亡弔慰金支給状況

全 焼 (壊)			半 焼 (壊)		
件数 (件)	世帯 (単身)	支給金額 (円)	件数 (件)	世帯 (単身)	支給金額 (円)
1	1 (0)	30,000	4	4 (2)	60,000
火災による水損			床上浸水		
件数 (件)	世帯 (単身)	支給金額 (円)	件数 (件)	世帯 (単身)	支給金額 (円)
1	1 (0)	10,000	2	3 (1)	50,000
死亡弔慰金					
件数 (件)	人数	支給金額 (円)			
—	—	—			

— 武蔵野市災害見舞金等支給条例 —

(2) 被災者一時宿泊施設使用状況

宿泊人員	開設日数
0 人	0 日

防災課

4 補助事業

災害に強いまちづくりを推進するため、市民が行う各種の安全対策に対し、補助金を交付している。

(1) ブロック塀等改善補助及び改善資金融資あっ旋（利子補給）制度

対象：市が行った調査（平成 14 年度）により危険と判断されたブロック塀等の所有者

区分	内 容	1m基準額(円)	申請件数(件)	補助金額(円)
改修	既存のブロック塀を取り壊し、新たにパイプフェンス、ネットフェンス、ブロック塀等に改修する。	16,000 円/m	5	544,000
補強	既存のブロック塀等の一部を取り壊し、ネットフェンス等に変更する又は、既存のブロック塀等の高さまで控え壁を新設し、補強する。	8,000 円/m	2	104,000
撤去	既存のブロック塀等を基礎又は、基礎を残し撤去する。	8,000 円/m	11	1,000,000

合計 1,648,000 円

－武蔵野市ブロック塀等改善補助金交付要綱－

(2) 災害対策用民間井戸維持管理補助 対象：市内の指定井戸所有（管理）者

一人当たり補助額(円)	補助対象者数(人)	補助金額(円)
9,000	82	738,000

－武蔵野市災害対策用井戸の所有者に対する維持管理補助金交付要綱－

(3) 家庭用消火器等購入補助 対象：市内在住世帯

一世帯当たり 補助金額(円)	申請件数(件)	補助金額(円)
500	1	500
1,500	9	13,500
2,500	670	1,675,000
計	680	1,689,000

－武蔵野市家庭用消火器等購入補助金交付要綱－

(4) 武蔵野市民防災協会

市民の防災思想の普及高揚をはじめ、実践的防災行動力の向上を図り、地域社会の安全と福祉の増進に寄与することを目的としている。

主な活動として、地域活動事業（防災推進員による防災タウンウォッチング、地域設置消火器の点検・維持管理、地域への防災啓発活動等）、市民啓発事業（防災キャラバンの実施、市民への防災意識向上のための啓発活動等）、斡旋販売事業（防災用品の普及・販売等）を実施している。

【地域活動事業】

防災推進員人数 97 名(R 6. 3. 31) 任期 第 16 期(R 4. 10. 1 ～ R 6. 9. 30)

推進員の活動実績

(件)

活 動 項 目 区 分	3	4	5
1. 防災タウンウォッチング	2,685	2,555	2,435
2. コミセンや町会などの推進員としての活動	63	116	233
3. 地域設置消火器の点検活動	2,489	2,426	2,345
4. 支部会議・支部主催行事等	79	107	148
5. 防災推進員の研修・訓練の参加	192	437	396

防災推進員研修等

開催日	会場	内容	参加人数(人)
R5. 9. 9	三菱みなとみらい技術館他	防災推進員視察研修	29
R5. 11. 25 R5. 11. 29	市役所会議室	上級救命再講習	31
R5. 10. 28 R5. 11. 23 R5. 12. 2 R6. 2. 10 R6. 3. 9	市役所会議室 境南小学校 公会堂 市役所会議室 市民会館	地域防災セミナー	96

【市民啓発事業】

防災キャラバン 防災用品展示及び販売

開催日	行事内容	会場	販売数（点）
R5. 4. 22	青年会議所 防災意識向上計画	第四小学校	21

防災課

開催日	行事内容	会場	販売数（点）
R5. 5. 13	武蔵野市水防訓練	むさしの市民公園	1
R5. 5. 13	中町二丁目東防災会総会	井の頭小学校	59
R5. 7. 23	東部防災会防災運動会	吉祥寺東町ふれあい公園	18
R5. 7. 23	南町カーニバル	第三小学校	15
R5. 8. 26	はらっぱ防災フェスタむさしの 2023	都立武蔵野中央公園	19
R5. 9. 24	西公園なかよし祭り	吉祥寺西公園	41
R5. 10. 14	はちこみまつり	八幡町コミュニティセンター	75
R5. 10. 14	北コミ文化祭	吉祥寺北コミュニティセンター	33
R5. 10. 14	中央コミセンまつり	中央コミュニティセンター	34
R5. 10. 22	東部フェスティバル実行委員会東部フェスティバル	本宿小学校	67
R5. 10. 29	桜堤コミセン文化祭	桜堤コミュニティセンター	52
R5. 11. 4～5	境南コミセン文化祭	境南コミュニティセンター	48
R5. 11. 11	西コミまつり	吉祥寺西コミュニティセンター	37
R5. 11. 12	ルネ吉祥寺防災訓練	ルネ吉祥寺	41
R5. 11. 11～12	関前コミセンまつり	関前コミュニティセンター	14
R5. 11. 19	本宿コミセン祭り	本宿コミュニティセンター	23
R5. 11. 26	桜野地域防災ネットワーク防災訓練	桜野小学校	14
R5. 11. 26	西部コミセン文化祭	西部コミュニティセンター	26
R5. 12. 3	井の頭公園パークハウス防災訓練	井の頭公園パークハウス	23

【幹旋販売事業】

年度	区分	非常食	火災予防	トイレ	地震対策	その他	合計
4	販売点数	3,661	61	857	96	428	5,103
	販売金額(円)	1,194,560	135,400	764,750	175,900	274,809	2,545,419
5	販売点数	2,274	85	435	147	411	3,352
	販売金額(円)	873,880	239,800	389,560	303,600	296,619	2,103,459

－武蔵野市民防災協会運営費補助金交付要綱－

5 災害対策職員住宅

災害発生時の緊急初動態勢を確保するため、災害対策職員住宅の運用管理を実施した。

住宅名	所在地	種別
北町災害対策職員住宅	吉祥寺北町 1-11-7	世帯住宅 2DK (2 戸)
東町災害対策職員住宅	吉祥寺東町 4-9-4	世帯住宅 2LDK (2 戸) 単身者住宅 1K (16 戸)
中町災害対策職員住宅	中町 3-5-12	単身・世帯住宅兼用 1DK (8 戸)
境南町災害対策職員住宅	境南町 3-16-7	単身・世帯住宅兼用 1DK (9 戸)
一室借上げによる災害対策職員住宅 (グランパルク武蔵野)	桜堤 3-23-3	世帯住宅 3LDK (2 戸)
一室借上げによる災害対策職員住宅 (プチ・フランス)	桜堤 2-15-11	世帯住宅 3LDK (2 戸)

－武蔵野市災害対策職員住宅管理規程－
－災害発生時の緊急初動態勢に関する規程－

○防災訓練事業

1 総合防災訓練

震度 6 弱以上の大地震の発生を想定し、市、防災関係機関及び地域住民が一体となり発災直後における対応訓練を実施し、初動態勢の強化を図る。

平成 28 年度末に「地域防災力の充実強化に向けた総合防災訓練の再編」を図り、平成 29 年度から総合防災訓練を「展示型訓練」を中心として展開することとした。令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症が、第五類に移行したなか、引き続き感染症拡大防止策を講じながら、初動支部要員、避難所運営組織関係者及び一般市民を対象とした各種訓練を実施した。

(1) 首都直下地震を想定した訓練

(日 時) R 5. 10. 22 9:00～11:45

(場 所) メイン会場：第二小学校

サブ 1 会場：武蔵野陽和会病院、サブ 2 会場：西部コミュニティセンター、サブ 3 会場：さくらえん

(参加者数) 訓練総参加者数・・・934 名（内訳：参加職員 234 名、参加機関 700 名）

防災課

(2) 訓練の体系

メイン会場	避難所開設訓練	感染症対策の手引き等に基づく避難所開設訓練、救助資器材等取扱訓練、トイレ組み立て訓練、特設公衆電話設置訓練、初期消火・煙体験、障害者対応訓練、応急救護訓練
	物資搬送に係る訓練	市役所から避難所までの物資搬送訓練に係る通信訓練
	避難行動要支援者対策訓練	災害時要援護者安否確認訓練、避難行動要支援者安否確認訓練
	要配慮者トリアージ訓練	フローチャートを用いた災害時要配慮者のトリアージ訓練
	ペット対策訓練	ペット同行避難訓練時の啓発
	総合防災演習	防災関係機関が連携して救助救出訓練、一斉放水等を実施
サブ1会場	医療連携訓練	緊急医療救護本部や緊急医療救護所の開設・運営訓練及びトリアージ訓練
サブ2会場	災害時地域支え合いステーション開設訓練	災害時地域支え合いステーション開設に係る無線訓練の実施
サブ3会場	福祉避難所開設訓練	福祉避難所の開設、避難者の受入れ訓練、災害対策本部との通信訓練

(3) 実施機関

市、警察署、消防署、消防団、その他関係機関

2 水防訓練

本市では、地下駐車場や地階を伴った商業ビルやマンション等が多く建設されており、集中豪雨等による浸水被害を受けることが予想される。このような都市型の水災害に対応するため各種の水防活動訓練を実施している。

(日 時) R 5. 5. 13 10:00～11:30

(場 所) 市立むさしの市民公園

(参加者数) 283 名

(実施期間) 市、消防署、消防団、警察署、その他関係機関、ボランティア団体及び市民

機関連携訓練	監視警戒、パトロール訓練
	マンホール噴出防止工法
	積み土のう工法、連結水のう工法訓練
	資材搬送訓練
	土のう作成・情報伝達訓練

3 はらっぱ防災フェスタむさしの

平成 26 年度から実施している展示・啓発ブース、市民の体験型訓練及び防災機関の活動周知などの普及啓発の部分に特化したイベントを、都立武蔵野中央公園との共催で実施した。

(日 時) R 5. 8. 26 9:30～12:00

(場 所) 都立武蔵野中央公園 原っぱ広場

(参加者数) 2,000 名

(参加機関) 市、消防署、消防団、警察署、その他関係機関、ボランティア団体及び市民

啓発ブース	関係機関による防災対策や防災知識などのパネル展示・PR
体験ブース	初期消火、応急救護、煙体験等
子ども向けイベント	スタンプラリー、放水体験
車両展示	関係機関の車両を展示
炊き出し訓練	自衛隊と日赤奉仕団による炊き出しを行い、成果物のカレーを参加者で持ち帰りにて配布
短時間イベント	消防団の放水、水道管復旧実演、ロープ渡り体験、救出救助演技

4 防災ボランティア訓練

災害ボランティア活動の拠点である市民文化会館を使用し、災害ボランティアセンター開設・運営訓練をおこなうことで、各機関の役割の再認識と体制の連携を図ることを目的として実施している。令和 5 年度はボランティア支援アプリの試用を行い、屋内及び屋外駐車場を使用し、一般市民をボランティア役として募集した。

(1) 初期期通信訓練

(日 時) R 6. 1. 19 13:15～14:15

(場 所) 防災課、市民社会福祉協議会事務局、市民文化会館事務局、国際交流協会事務局

(内 容) 各関係機関に設置している M C A 無線を利用し、災害発生状況の通知や各施設の被害状況確認、災害ボランティアセンター開設指示の伝達等を行い、災害時における情報伝達方法の確認および検証を行った。

(参加機関) 防災課・地域支援課、(社福)武蔵野市民社会福祉協議会、(公財)武蔵野市国際交流協会、(公財)武蔵野文化事業団

防災課

(2) 災害ボランティアセンター運営訓練

(日 時) R 6. 1. 20 8:30～12:00

(場 所) 市民文化会館

(内 容) 武蔵野市災害ボランティアセンターの設置及び運営訓練を実施した。運営訓練では、受付・案内係、ニーズ係、マッチング係、広報係それぞれの役割の実施及び連携要領の確認を実施した。またボランティア支援アプリの試用を行い、屋外駐車場にはボランティアセンターのサテライト施設を想定した2つのブースを設け、オリエンテーション、物資受渡しのシミュレーションを実施した。

(参加者数) 103名

(実施機関) 防災課・地域支援課、(社福)武蔵野市民社会福祉協議会、(公財)武蔵野市国際交流協会、(公財)武蔵野文化生涯学習事業団、ボランティアセンター武蔵野、武蔵野平成まごころ組、(公社)武蔵野青年会議所、亜細亜大学学生ボランティアセンター、亜細亜大学一般奉仕会「細流」、成蹊大学学生ボランティア本部

5 帰宅困難者対策訓練

東京湾北部を震源とした首都直下地震が発生、市内において最大震度6弱を観測し、鉄道等の公共交通機関が運行を停止し、吉祥寺駅周辺に多数の帰宅困難者が発生したことを想定し、令和6年3月11日に吉祥寺駅周辺混乱防止対策協議会との共催で訓練を実施した。

(日 時) R 6. 3. 11 14:00～15:30

(場 所) 防災課、公共交通機関、一時滞在施設

(内 容) (1)現地対策本部設置、運営訓練
(2)情報ステーション設置、運営訓練
(3)交通機関、一時滞在施設、現地対策本部間の情報伝達訓練
(4)帰宅困難者対策班による災害対策本部での情報収集訓練

(参加人数) 204名

(参加機関) 吉祥寺駅周辺混乱防止対策協議会(吉祥寺活性化協議会、J R 吉祥寺駅、京王電鉄吉祥寺駅、関東バス武蔵野営業所、武蔵野商工会議所、武蔵野公会堂、吉祥寺まちづくり事務所、武蔵野市)、一時滞在施設協定締結事業所

○災害対策用器具機材備蓄品整備

1 地域設置消火器

平成9年度から設置基準を見直し、設置間隔を60mに縮め、空白区域を補強・増設するとともに、保守・管理にあっている。

(1) 設置状況

種 別	設置場所	本数(本)	放射距離	放射時間
粉 末	市内各所	1,303	約5メートル	約15秒

(2) 維持修理状況

処理事項	本数(本)
盗難、いたずらによる補充	0
減圧による交換	15
火災使用による交換	0
格納箱の修理・交換	45
一時撤去(移設含)	1
10年経過による交換	78
合計	139

2 食糧備蓄状況

震災時の避難人口を32,000人と想定し、クラッカーやアルファ米などを備蓄している。賞味期限到来まで1年を切った食糧については入れ替えを行い、防災訓練等が行われる際に供出している。

(1) クラッカー

入替数量 31,080食
R 6. 3. 31 現在 124,180食

(2) ライスクッキー(クラッカーアレルギー対応、災害時要配慮者用)

入替数量 1,920食
R 6. 3. 31 現在 7,200食

(3) パン缶

入替数量 7,440食
R 6. 3. 31 現在 27,360食

(4) おかゆ缶(パン缶アレルギー対応、災害時要配慮者用)

入替数量 2,000食
R 6. 3. 31 現在 8,000食

防災課

- (5) アルファ米
入替数量 38,750 食
R 6. 3. 31 現在 176,250 食
- (6) 粉ミルク（災害時要配慮者用）
入替数量 740 缶（うちアレルギー疾患用 20 缶）
R 6. 3. 31 現在 740 缶（うちアレルギー疾患用 20 缶）

3 避難所運営における新型コロナウイルス感染症対策備蓄

感染症対策を強化するため、20 箇所の避難所及び帰宅困難者対策用に感染防護衣、パーテーション、非接触体温計、マスク、ゴム手袋、手指消毒液などを購入、配備した。

品目	数量			
	避難所備蓄用 ※()内は1避難所 あたりの数量	帰宅困難者対策用 ※()内は1一時滞在 施設あたりの数量	市役所備蓄用	合計
感染防護衣	2,240 セット (112 セット)	—	100 セット	2,340 セット
パーテーション	400 張 (20 張)	—	—	400 張
非接触体温計 (温度計)	40 台 (2 台)	44 台	—	84 台
マスク	224,000 枚 (11,200 枚)	8,800 枚 (400 枚)	10,000 枚	242,800 枚
ゴム手袋	24,000 双 (1,200 双)	3,300 双 (150 双)	23,100 双	50,400 双
腕カバー	12,000 組 (600 組)	2,200 組 (100 組)	11,800 組	26,000 組
靴カバー	12,000 組 (600 組)	2,200 組 (100 組)	11,800 組	26,000 組
手指消毒液	1,200ℓ (60ℓ)	220ℓ	10ℓ	1,430ℓ
フェイスシールド	2,000 枚 (100 枚)	660 枚	56 枚	2,716 枚
殺菌剤	480ℓ (40ℓ)	—	—	480ℓ

4 倉庫管理

避難所倉庫及び拠点備蓄倉庫の物資を整理、管理し、備蓄機材の点検及び倉庫内の清掃を行った。

<R5 年度>

- ・避難所倉庫：第一小学校、第二小学校、第三小学校、第五小学校、本宿小学校

○防災施設整備事業

1 防災行政無線設備

防災行政無線システムは、市から市民に直接情報を伝達する固定（同報）系無線と、市と市の施設及び防災関係機関相互の情報連絡を確保するための無線の2系統で構成している。平成22年度に地域防災無線（アナログ800MHz帯）から防災用MC A無線へ設備更新し、デジタル化を図った。

令和4年度でアナログ方式の防災行政無線が使用できなくなることから、平成30年度から令和2年度の3年間でデジタル方式への変更を行った。令和2年度は、屋外拡声子局（スピーカー）22台及び屋内戸別受信機78台の整備を実施した。

(1) 固定系設備設置状況

構 成	局 数 (局)	出 力
親局	1	1 W
屋外拡声子局	47	
屋内戸別受信機	78	

(2) 防災用MC A無線設備設置状況

構 成	局 数 (局)	出 力
陸上移動局	—	2 W
半固定型無線機	141	
携帯型無線機	62	
車載型無線機	1	

2 災害対策用給水設備整備

平成9年度から、災害時の水源確保のため、避難所となる市立小・中学校に井戸の設置を進めてきた。

<設置状況>

H29. 3. 31 現在 18 か所に設置済

防災課

3 下水道直結型トイレ整備

平成 20 年度から、災害時のトイレ確保のため、避難所となる市立小・中学校に設置を進めてきた。

<設置状況>

H29. 3. 31 現在 18 か所に設置済

○防災啓発事業

1 地域防災訓練（共催・後援）

地域住民等による自主的な防災訓練や防災課職員による講話・講演、防災 P R 用品の配布、炊き出し用器材の貸し出し等、コミュニティセンター、学校、公園などを拠点に計 213 回行われた。(回)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
貸出	—	1	1	4	1	—	2	1	2	5	—	—	17
備蓄品配布	4	9	22	19	13	20	26	19	4	9	5	9	159
訓練	2	1	5	3	—	1	1	1	—	—	—	2	16
講話・講演	1	1	4	4	1	1	2	3	1	—	2	1	21
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
打合せ・会議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7	12	32	30	15	22	31	24	7	14	7	12	213

2 武蔵野市防災情報マップ、防災ハンドブックの作成・配布

防災情報マップ：令和 2 年 3 月に作成した武蔵野市防災情報マップを一部修正して、12,000 部増刷した。

防災ハンドブック：平成 25 年に作成した防災ハンドブックに一部修正を加え、8,000 部作成した。